

図書館だより

第153号

2023年11月17日(金)発行
茨城県立筑波高等学校 図書委員会

☆読書で語彙力をアップさせよう！

「語」は言葉・意味を表すもの、「彙」は集めるという意味があります。語彙は簡単に言えば「単語や表現」のこと。複雑な概念や感情を伝えるためには、的確に表現するための単語や表現を知っている必要があります。思っていることが上手く言い表せない、自分の気持ちをどう表現したら良いのか分からなくなる、そんな時はありませんか？

本や新聞を読むことによって様々な言葉の表現を身に付けることができます。また、言葉を連想したり言い換えをしたりする力が高まり、豊富な語彙を使いこなせるようになります。沢山の本を読んで語彙力を上げましょう。



☆図書館へ遊びに来ませんか？

学校図書館は皆さんを待っています。昼休みは12時40分頃～13時15分まで。放課後は15時40分から16時30分まで開館しています。本の貸し出しだけでなく、コミュニケーションの場として利用してみたいかがでしょうか。また、クラス企画のイベントなどでもご利用ください。

さらに、読みたい本が見つからない場合はいつでもリクエストできますので、図書館フロントにあるリクエスト用紙に読みたい本を書いて提出してください。

☆8月1日に文学散歩を実施しました！



今回の文学散歩では北茨城の文化を学ぶため、茨城県立天心五浦美術館、漁業歴史資料館よう・そろー、北茨城市歴史民俗資料館野口雨情記念館、野口雨情生家資料館を回りました。



茨城県立天心五浦美術館では茨城を代表する画家である岡倉天心についての映像を見ました。その後、館内の作品を鑑賞し、芸術への関心が高まりました。

また、漁業歴史資料館よう・そろーでは「常陸大津の御祭」で実際に使用される船を見学しました。間近で見る船の大きさに圧倒されました。





野口雨情記念館では野口雨情の資料や写真を見ました。その後、野口雨情生家資料館へ向かう途中に海を見たり、神社を参拝したりしました。野口雨情生家資料では野口不二子さんから雨情の生い立ちや生前の人となりについてお聞きすることができました。

☆今月の新着図書状況

分類	タイトル	著者	出版社
210.6	それでも、日本人は「戦争」を選んだ	加藤陽子	新潮社
289.3	ある奴隷少女に起こった出来事	ハリエット・アン・ジェイコブズ	新潮社
412.2	フェルマーの最終定理	サイモン・シン	新潮社
913	何者	朝井リョウ	新潮社
913	江戸川乱歩傑作選	江戸川乱歩	新潮社
913	燃えよ剣 上	司馬遼太郎	新潮社
913	燃えよ剣 下	司馬遼太郎	新潮社
913	ようこそ地球さん	星新一	新潮社
913.6	ゴールデンランパー	伊坂幸太郎	新潮社
913.6	博士の愛した数式	小川洋子	新潮社
913.6	ドミノ in 上海	恩田陸	KADOKAWA
913.6	鈍色幻視行	恩田陸	集英社
913.6	夜の果つところ	恩田陸	集英社
913.6	夜のピクニック	恩田陸	新潮社
913.6	か「く」「し」「ご」と「	住野よる	新潮社
913.6	金閣寺	三島由紀夫	新潮社
913.6	風が強く吹いている	三浦しおん	新潮社
913.6	神の子ども達はみな踊る	村上春樹	新潮社
933.7	哀惜	アン・クリーヴス	早川書房
933.7	アオサギの娘	ヴァージニア・ハートマン	早川書房
933.7	だからダスティンは死んだ	ピーター・スワンソン	東京創元社
933.7	老人と海	ヘミングウェイ	新潮社
949.83	闇の牢獄	ダヴィド・ラーゲルクラウツ	KADOKAWA
953.7	恐るべき太陽	ミシェル・ビュッシ	集英社
953.7	異邦人	カミュ	新潮社

この他にも多くの著書を購入しましたので、新着図書が気になる方は図書館入り口横の新着図書一覧をご覧ください。